

## 教職セミナー

毎年1月初旬に開催される教職者のためのセミナーです。2泊3日のプログラムで、神学的主題のもと、主題講演、シンポジウム、分団セミナー等が行われます。全国の諸教会から毎年100名ほどの牧師たちが集います。2016年度は「宗教改革の意義とその展開」という主題でした。



## キリスト教学校伝道協議会

明治以来、福音伝道と教会への招きのために全国各地に設立されたキリスト教主義学校には、建学の精神を担う校長・学長・宗教主任・聖書科教師たちがいます。本学は伝道の最前線に立つその担い手をも養成しています。毎年この協議会で、学校の代表者たちと今日の諸課題と使命を語り合います。



## 日本伝道を担う青年の集い

1999年から始まった「日本伝道を担う青年の集い」は、教会に集う青年達の交わりの機会として、また、それぞれの仕方で伝道の働きに仕えていく力を与えられる機会として、首都圏の諸教会が発起人となり、本学を会場に行なわれています。共に御言葉にあずかって、語り合しましょう。



## 日本伝道協議会

日本基督教団の教会としての崩壊の危機を憂えて、諸教会に財政的支えだけではなく教理的協働を呼びかけて、1989年に準備集会を行って後、1回の休みを挟んで今日まで形を変えながら毎年集まっています。昨今は若い牧師の伝道オリエンテーションの性格が強くなっています。



## 韓国の神学校との交流

東神大はソウルのイエス教長老会神学大学校との間に相互協力協定を結んでいます。具体的にはお互いの教員を招待し合って講演会をもちます。2016年には旧約学者の裴熙淑（ペ・ヒスク）副教授を迎えました。2017年春には小友聡教授が訪問しました。本学卒業生で日本基督教団からの宣教師である洛雲海（ナグネ）牧師がイエス教長老会神学大学校の助教授として奉仕しており、両校の懸け橋になっています。今後はお互いに学生を受け入れ合うようになることが望まれます。



ハンギョンジツ記念礼拝堂内部



景福宮

### 研修旅行に参加して (2016年度学部3年 川合浩史)

海を越えて世界に学び、時を超えて歴史に学び、舌も肥えて文化に学ぶ。海外にいながらも外国にいる気がしなかったのは、韓国も韓国の人々も世界の中にあり、歴史においてつながるから。しかし、そこでは自分が教わった歴史が真実でないことも知る、カルチャーショックと共に。食事それほど味が良く、毎食おいしかった。

### 研修旅行に参加して (2016年度大学院博士課程前期課程2年 森下静香)

韓国研修旅行へ参加でき本当に良かったです！アジア伝道論の授業を受け、全く知らなかった韓国について学びましたが、海を越えて実際に韓国に行くことによってその学びが結実しました。授業で教わった堤岩里教会に行くことができ、「こんなに空気の澄んだ場所であるような残酷な事件が起きたのか」と和解への思いを新たにしました。